子ども向け（12歳まで）の ショーの内容・注意事項など

演目（基本60分構成ですが当日の流れや、公演時間の条件などで削る場合がありますのでご了承下さい。）

①お楽しみ映像　…ショーが始まるまでの待機映像でタヌキチくんのアニメなどが流れています。デジタルショーの前説でもあり待ち時間でも大盛り上がり w
②ご挨拶（司会）　…司会の方にご挨拶とご紹介を頂き、アキラボーイが登場します。（※このタイミングでお楽しみ映像はストップします。）
③アニメ漫才　…経済産業大臣賞を受賞し、日本一のデジタルエンターテイメントに輝いた作品です。アニメキャラクター「タヌキチくん」とのカワイイ掛け合い漫才です。
④さわってみようのコーナー　…キャラクター「タヌキチくん」達に触ってみようの大人気コーナー。タヌキチくんを引っ張ってみたり、ボールを蹴って一緒に遊びます。
　基本的に全員がステージに来てもらい全員で参加します。
⑤スーパーとんとんずもう　…全員参加で、足踏みして、トントン力士を動かして、みんなで勝負しよう！
⑥プログラミングを学ぼう　…カメラプログラミングを駆使した作品で、プログラミングとは何かを学べる作品の一つで、最新デジタル技術で不思議なパラレルワールドを表現しました。
⑦バーチャルゲームワールド　…横スクロールアクションゲームの世界に入って冒険して頂く、体感ゲームです。アジアデジタルアート大賞で優秀賞に輝いた作品です。
⑧デジタル空気砲　…サイエンスショーの科学実験と、プロジェクションマッピングを融合した作品です。（※水溶性スモークを使用する作品です。）
○その他 …着ぐるみのタヌキチくん（※有料オプションプラン）…エンディング前にリアルタヌキチくんの登場でテンションクライマックス！
　…ビンゴプラン（※有料オプションプラン）、ガチャプラン（※有料オプションプラン）…+20 分～60 分の追加構成（人数によって時間は変わります。）
⑨エンディング／即興スライドショー …みんなで最後エンディング用のスライドショーを作成に参加してもらいます。そして最後に出来上がったものを見ます。
⑩最後にお見送り！ …プレゼントがある！？

当日の確認事項

●入り時間　…開演時間ではなく、開場時間の 1 時間 40 分前にお伺いし、機材のセッティング後、着替え、打ち合わせなどさせて頂きます。
●ステップワゴン（ブルー）[練馬 534 ら 39] でお伺い致しますので、駐車場をご用意頂けると幸いです。
●現場の確認事項として、ステージの大きさ（横 3m× 高さ 2.2m のスクリーンが設置出来るかどうか）、
会場の大きさ（プロジェクター設置距離 5m を取れるかどうか）、音響（マイクがあるかどうか／基本的にこちらで用意するのでなくても大丈夫です）、体育館の場合はステージ左右に階段の設置、机 3 つ（プロジェクターを置く台（演台など）と、長机など 2 つ）のご用意をご確認を頂けると幸いです。
※机に関しては、プロジェクター用の机は舞台と同じ高さ程度のもの（ステージ下で使用）体育館であれば通常は演台などを使います。なければ机に箱などを置いて高さを調整します。
舞台がなければ床に直置きになります。
それとパソコン用、空気砲用の机は長机があればベストです。（舞台上で使用。）なければ当日アキラボーイがアキラボーイが使えそうなものを確認するので、貸して頂けると幸いです。
機材は基本的には一式こちらでも用意する形となりますので、用意して頂く物は、机や階段などになりますのでよろしくお願いします。
●当日の準備について　…何か飾り付け頂ける場合がある時に、ステージ中央部分にはプロジェクターとスクリーンが設置されるため、ステージ中央をさけて飾り付けして頂ければ幸いです。
あと吊るし看板等をステージ上に設置する場合に高さ 2.2m のこちらのスクリーンで隠れてしまう場合があるので、こちらも気をつけて頂ければ幸いです。

当日のお手伝いのお願い

下記可能な限りでお手伝い頂けると大変助かります。
●車の搬入時荷物の運搬のお手伝い●…運ぶものはさほどありませんが手伝って頂ける（1 人以上いれば大人数は特に必要ないです。）と助かります。
●公演開始前の最初のご挨拶●…
「「皆さんおはようございます！本日は〇〇主催のイベントということで、世界で初めてデジタルショーというものを作ったアキラボーイさんに来て頂きました。
アキラボーイさんの最新のデジタル技術を使ったデジタルショーをご覧いただきたいと思います。それではアキラボーイさんをみんなで呼んでみましょう！
私が「せーの！」と言ったら「アキラボーイさーん！」と呼んでくださいね！それでは呼びましょう！「せーの！アキラボーイさーん！」
などお願いします。
●公演中のプロジェクター保護など●…プロジェクターの前に立ったり、叩く様な子供達がいる場合に それを阻止して頂けると幸いです。
●さわってみようのコーナー時の整列や誘導のお手伝い●…基本的に子供達全員にステージに上がって頂きますので、子ども達が移動する際に誘導のお手伝いを頂けると幸いです。
●また泣いている子がいる場合には、アキラボーイがフォローしきれないので、フォロー（抱きしめてあげる、抱っこをしてあげる、話を聞いてあげるなど）をお願いします。
●着ぐるみ（オプション料金）がいる場合●… 万が一着ぐるみをおもいっきり殴ったり、脱がそうとする子供がいたりする場合には止めて頂ければ幸いです。

デジタルショーの注意事項

●写真撮影 OK。ビデオ撮影も OK ですが 1 分以上の撮影は禁止です。（SNS などで公開してもらっても OK です！※ただし他のお子様などのプライバシーなどには考慮して下さい。）
●ショーを見ている最中に、立つと後ろの座っている子が見えなくなるので、座って見てください。
●機械には、触らないようにお願いします。
●プロジェクターの前を横切ると、映像が映らなくなるので、プロジェクターの前を横切らないようにお願いします。
●見にくい場所にいる子は、見やすい位置への移動をお願いします。
●また勝手にステージに上がらないようにお願いします。

キャンセルやその他の質問について

●キャンセルや、その他の質問に関しては、ホームページの「Q&A」にまとめていますのでこちらを参考にして下さい。
https://www.akiraboy.com/show/q&a.html

お問合せ（ご不明な点がございましたらお気軽にお問合せ下さい。）

●info@akiraboy.com　までお問合せ頂ければご返信させて頂きます。
●携帯からメールを送られる場合は迷惑メール設定などにお気をつけ下さい。1 週間以上返信がない場合はこちらまで届いてない、もしくは送ったメールが弾かれている場合があります。

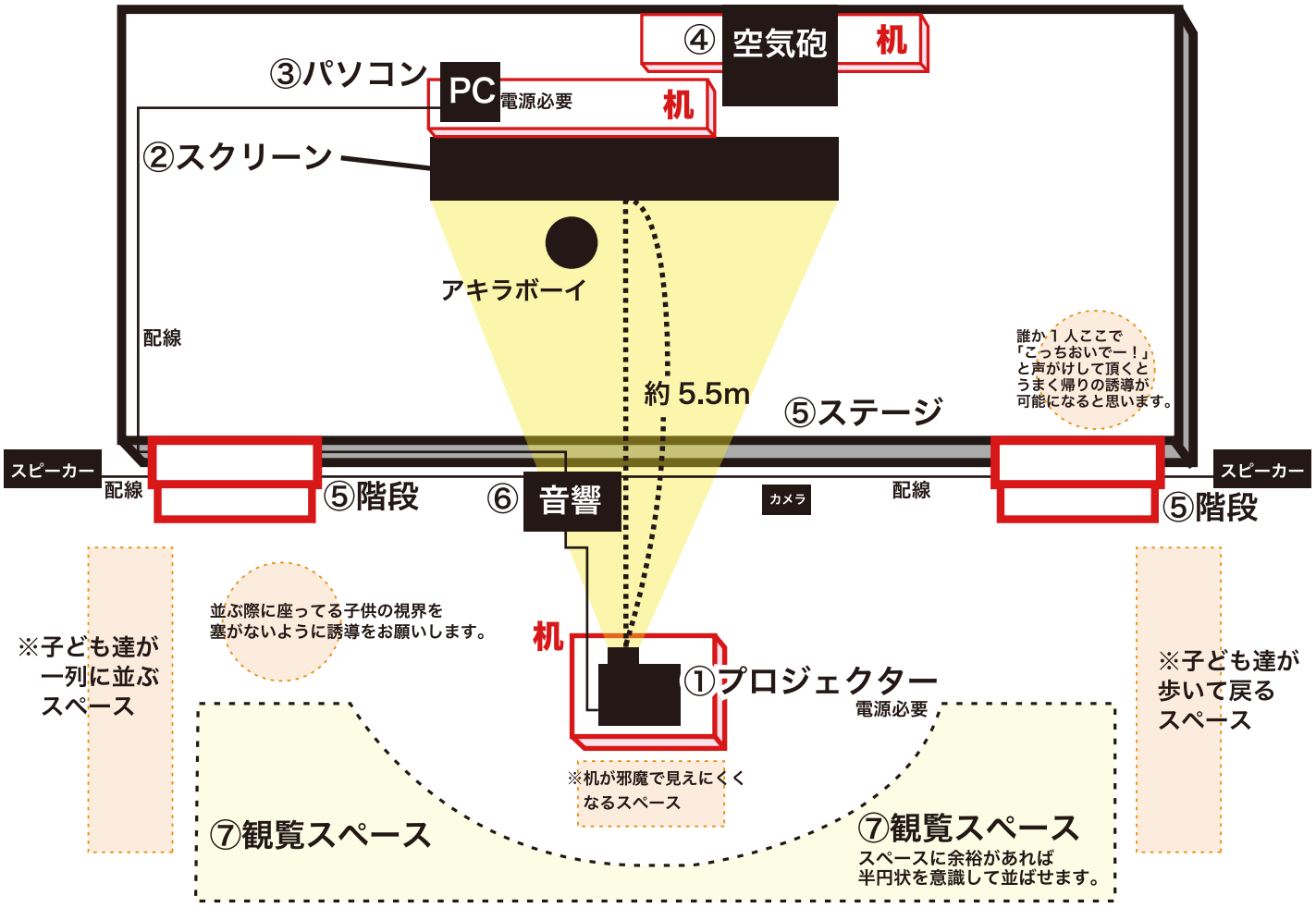
アキラボーイとタヌキチくんのデジタルショー

子ども向け（12歳まで）のショーのタイムスケジュール
（約1時間のショータイム構成の場合）

時間	演目・内容 （諸事情により多少の変更がある場合があります。）
開場 1 時間 40 分前	現場到着・機材搬入 ステップワゴン（ブルー）[練馬 534 ら 39] でお伺い致します。到着次第ご担当者様のご連絡先に連絡させて頂きます。 スクリーン、機材などを会場へ運びますので、可能でしたらお手伝い頂けると幸いです。 現場確認（音響やステージ、電源の位置など確認）・機材設置作業・ 到着後すぐにまず現地にある音響のチェックを行います。現地にあるものが使えなさそうな場合は、こちらで用意します。 また机や台などご用意頂けると幸いです。設営作業も可能でしたらお手伝い頂けると助かります。 あと、会場の電気などは基本明るめでやらせて頂くので、消す必要はありません。 打ち合わせ 打ち合わせではパフォーマンスの進行確認をさせて頂きます。事前に司会進行役様を 1 名決めておいて頂ければ幸いです。 また子供達の誘導のお手伝いなどの説明もここでさせて頂きます。 着替え もし楽屋（待機場所）などご用意頂ければ、そちらで着替え、待機させて頂きます。 もしケータリングなどご用意頂けるようでしたら、お水などがあると大変助かります。 お楽しみ映像の上映　…お楽しみ映像をスクリーンに流して準備が完了となります。
開場 （開演から 10〜30 分前くらい）	子ども達の入場　…子どもたちが席に着くまで待機中は、みんなにはお楽しみ映像で楽しんで頂きます。 ※見えにくそうなお子さんがいる場合は、見えやすい場所への誘導などをお願いします。
開演 10 分前	アキラボーイ舞台袖に移動・待機　…最後の機材・センサーチェックなどを行います。
開演直前	お楽しみ映像の終了 ショーのスタート映像の切り替えます。「デジタルショー」（※右写真参考）と表示されていればいつでも準備が OK という合図となります。 スクリーンが「まもなくスタート」の表示だったり、黒いままの場合は、まだ準備が出来ていない状態なので一度袖に確認しに来て頂ければ幸いです。 司会の方の挨拶 アキラボーイの準備完了を確認した後に、司会の方に前フリ、ご紹介など頂いた後に、 お子様のかけ声などで登場させて頂きます。セリフは下記を参考西てください。 「本日は〇〇主催のイベントということで、日本一のデジタル芸人アキラボーイさんが来て下さいました。 せーの、と言ったらみんなで「アキラボーイさーん！」とみんなで呼んでみましょう！行きますよ！　せーの！アキラボーイさーん！」 などの司会をして頂ければ幸いです。特に必要な文言はありませんのでおまかせしております。プロフィール等必要な場合はホームページにある 司会用台本データを参考にして頂ければ幸いです。
開演（スタート）0:00分	※各作品の参加人数や子供の選定などは事前に決めてしまうとややこしいので、その場の判断で対応させて頂いておりますので、ご了承頂ければ幸いです。 OP　〜　アニメ漫才　…アニメのキャラクターとの漫才。 お子様にも (3 名程) 参加して頂きます。（その場で選びます。）
0:15	さわってみようのコーナー　…アニメのキャラクターに触って頂く参加型コーナー。 基本全員参加のコーナーになります。 ここでたくさんの子ども達を一列に整列させ、ステージ左側からステージに上がってもらい、ステージ右側から降りて頂きます。（※ステージ左右に階段がある場合。） キレイに整列させる為のお手伝いを頂ければと思います。特に座ってる子の視界を塞がないように並んでもらう必要があるため、壁に沿って並ばせて下さい。
0:33	アニメ大声コンテスト　…体感ゲームコーナー。 お子様にも (1〜2 名程) 参加して頂きます。（こちらで選びます。）
0:36	多次元の世界　…体感ゲームコーナー。 お子様にも (4 名程) 参加して頂きます。（こちらで選びます。）
0:41	バーチャルゲームワールド　…体感ゲームコーナー。 お子様にも (1〜100 名程) 参加して頂きます。（こちらで選びます。）こちらで人数を調整し、最後の時間調整に入ります。
0:50	デジタル空気砲　…空気砲体感コーナー。 空気砲が終わったあとは、煙がこもるので、窓を開けて頂くことがあります。
0:54	笑顔になってみようのコーナー　…即興スライドショー用の動画をここでみんなで撮影します。 アキラボーイが客席を回って子供たちを動画で撮影します。※子供達の移動はしません。
0:56	ED トーク　〜　着ぐるみ登場（有料オプション）　〜　即興スライドショー　…思い出映像の上映とお別れの挨拶。 「ありがとうございました！」で終わり、とさせて頂きます。
1:00	司会の方による締めのご挨拶（お礼の挨拶）などがあればここで。なければ、そのまま子供達は退場となります。 退場　…子ども達に退場して頂きます。その際、アキラボーイから一人ずつ手渡しでステッカーをプレゼントさせて頂きます。 その際に、着ぐるみのタヌキチくんも一緒にお見送りさせて頂きます。
1 時間くらい	撤収作業・着替え　…撤収を行った後に、着替えて終わりになります。こちらも可能であれば撤収作業をお手伝い頂けると幸いです。 出演料のお支払い等　…請求書、または領収書を持参致しますので、その時にお渡しさせて頂きます。 最後のご挨拶　…アキラボーイからお礼のご挨拶。 現場出発

デジタルショー機材設置図

設置例



①プロジェクター（サイズ横 340× 縦 250mm）とプロジェクター台

ステージある場合は、ステージと同じくらいの高さの台（体育館などであれば演台など）にプロジェクターを置きます。
この**机や台を準備頂ければ幸いです。**ステージがなければ床置きになります。
台や机などない場合は、何かしらで代用（体育館であれば机の上に跳び箱を載せて簡易的な台を作るなど）させて頂きますのでご相談下さい。

②スクリーン（スクリーンサイズ高さ 3m× 横 2.2m）

スクリーンは組み立て式の立て型でこちらでご用意します。**ステージにスクリーンが入るかどうかの確認をお願いします。**
ただし、ステージや会場に入らない場合（特に高さ 2.2m ない場合）はご相談頂ければ幸いです。

③パソコン

なんでもいいのでパソコンを置く机を一つ用意頂けると幸いです。（長机が最適で、極限に狭い場合には小さい机の方がいいかもしれません。）

④空気砲の机

空気砲を置く机を一つ用意頂けると幸いです。（長机が最適で、また 1 人で動かせる、横幅が 80cm 以上ある机が理想です。なければご相談下さい。）

⑤ステージ・階段

ステージがあればステージを使います。ただしステージはなくても大丈夫です。
プロジェクターからスクリーンまでの距離 5.5m を取れるかの確認をお願いします。5m 取れない様な狭い場所であれば必ず事前にご相談下さい。
また階段があれば前の両サイドに階段の設置をお願いします。（階段が一つしかない場合には左側に一つお願いします。）

⑥音響

こちらで用意します。一応現場に音響があれば、こちらで用意した音響が故障時の予備機材として使わせて頂ければ幸いです。

⑦観覧スペース

プロジェクターの光をさえぎらない様にさえしていれば、プロジェクターより前に座っても、どの様な形でも大丈夫です。
プロジェクターの机後ろは、机が邪魔で見えにくくなる事もあるので、その場合は避けて座って頂けると幸いです。
またステージ中に、子ども達がステージ上に上がる事があるので、
両サイドには、子どもが並ぶスペース、歩けるスペースを確保して頂けると幸いです。
またスペースに余裕があれば、半円形を意識して、観覧スペースを作らせて頂いております。丸い形は縄文時代から受け継がれる調和の形であり、
みんなで楽しくワイワイする形に最も適しているのが円形の形なので、直線的にではなく、円形を意識して観覧スペースは作らせて頂いております。